

10月 1日～15日の国内外外国為替市場動向

	為替市況	主要経済指標など	主要発言など	為替レート		
				ドル円	ユーロ円	24H
06/10/02 (月)	東京は早朝に発表された日銀短観が良好な内容になったことで一時円買い先行するも結局反落。欧米は結果ドルが冴えない。米著名情報社レポートの噂や中国外準指シフトの噂がドルの弱材料に。	・日銀短観大企業製造業DIは24 ・8月の米建設支出0.3%、9月のISM製造業景気指数52.9 ・中国が外準をユーロにシフトしている、との噂あり	・米著名情報社が「日銀早期再利上げ」のレポート送信の噂	118.04 118.39 117.52 117.64	149.71 150.24 149.68 149.84	寄付 安値 高値 終値
06/10/03 (火)	東京は前日の米経済指標悪化もあり全体的にはドル売りムード。しかしドル/円だけはそれほど下げず。欧米は加スでの水準紹介実施の噂からやや円高気味で寄り付く。しかし継続性に乏しく結局安値引け。	・ムーティーズが日本国債の格上げの可能性を示唆 ・ECBによるユーロ/円でレートチェックの噂あり ・トルコ航空機がハイジャックされる	・尾身財務相「テフル脱却宣言しないのは不自然」 ・朝鮮中央通信「北朝鮮外務省が核実験を実施すると表明」	117.63 117.96 117.38 117.93	149.92 150.25 149.59 150.16	寄付 安値 高値 終値
06/10/04 (水)	東京は円安進行。ドル/円相場は118円台へと上昇するも加スを中心に終盤押し戻された。欧米は発表された米雇用指数が悪化するなどドル売り優勢。ユーロ/円は調整売りに149円半ばも。	・9月のADP全米雇用報告7.8万人、同ISM非製造業景況指数52.9、8月の製造業需給±0.0% ・豪州が政策金利の据え置き決定	・NY連銀総裁「為替の柔軟化に一段の余地」 ・FRB議長「米住宅市場は相当な調整中」	118.03 118.29 117.83 117.90	150.28 150.34 149.46 149.91	寄付 安値 高値 終値
06/10/05 (木)	東京は一時円買いが先行したものの、北朝鮮核実験の噂などもあり積極的な買いまでは見られず。欧米は対ユーロで円高。渡辺発言に加えトランプ発言が報じられたことでユーロでの円買い優勢に。	・FT紙「OPECは少なくとも日量100万バレルの減産必要と非公式で合意」 ・BOEが政策金利の据え置き決定 ・ECBが政策金利の25BP引上げ ・WP紙「北朝鮮、8か9日」	・武藤日銀副総裁「政策変更時期は予断をもっていない」 ・渡辺財務官「ここ最近の財務相発言に付け加えることはない」 ・ECB総裁「ユーロ/円についてシंगाポールG7会合の発言は有効」	117.78 117.80 117.45 117.69	149.80 149.80 149.00 149.41	寄付 安値 高値 終値
06/10/06 (金)	東京は夜半の米雇用統計待ちで全体的に小動き。ただ北朝鮮ファクターなどあり円は買い難い。欧米は発表された米雇用統計が予想を下回ったことで一瞬ドル売りに。しかしそこから急反発し高値引け。	・9月の外貨準備高8813億ドル、8月景気先行指数20.0% ・9月の米失業率4.6%、同非農業者雇用数5.1万人	・日米当局者「週末にも北朝鮮が核実験を行う可能性」 ・安部首相「長いトンネルを抜け力強い景気回復軌道に乗っている」 ・前FRB議長「米住宅市場の最悪期は過ぎたかも知れない」	117.80 119.12 117.63 119.00	149.54 150.04 149.18 149.97	寄付 安値 高値 終値
06/10/09 (月)	東京休場でアジアタイムは薄商い。そこで突然核実験の報道がなされ相場は一転荒れ模様。欧州、北米市場が休場で動き難い。ただやはり円は買いにくく、加スを含めて弱含み推移。	・日本時間12時前に北朝鮮が核実験を実施、各国要人から非難のコメント相次ぐ ・東京とカナダ、NYの市場が休場	・ルクセンブルク財務相「為替相場を慎重に注視しなければならない」 ・SF連銀総裁「政策金利水準は適切なようだ」	118.90 119.30 118.83 119.11	149.75 150.29 149.60 150.02	寄付 安値 高値 終値
06/10/10 (火)	東京は北朝鮮情勢を睨みつつ円じり安。発表された機械受注が予想を下回ったことも円売り要因に。欧米は円安というよりドル高。米債の利回り上昇を受けてドル買いが優勢となった。	・北朝鮮が追加核実験の可能性を示唆 ・8月の機械受注6.7% ・8月の米卸売在庫1.1%	・人民銀行金融政策委員「中国が現在のように巨額のドルを保有することはリスク」 ・ECB総裁「G7はアジアの通貨上昇を要請」	119.08 119.77 118.89 119.70	149.95 150.22 149.78 150.07	寄付 安値 高値 終値
06/10/11 (水)	東京はこの日も北朝鮮に振り回される。一部テレビ報道を受け早朝にドル/円は高値を更新も。欧米はドル強保ち合い。終盤に米テロ思惑が台頭するもドルはさほど下がらず。	・FOMC議事録「インフレが予想通り低下しない可能性を懸念」 ・06年度米財政赤字 2480億ドル ・小型機がNYの高層マンションに激突(テロ思惑広がるが違うと判明)	・NHK「北朝鮮が2度目の核実験実施」(その後は政府サイドなどから「確認取れず」と否定的なコメント相次ぐ) ・キープBOE副総裁「11月の利上げ予想多いがまだ決めていない」	119.73 119.84 119.35 119.79	150.08 150.18 149.75 149.91	寄付 安値 高値 終値
06/10/12 (木)	東京はドル高値圏での揉み合い続くも120円は近く遠く、やや上げ渋りの様相。欧米は買い疲れによる調整の動きなどからドルが軟調裡。ただ下値も買いも厚い。	・8月の経常黒字1兆4769億円、同貿易黒字3124億円 ・8月の米貿易赤字 699億ドルで過去最高、対日 74.7億ドル、対中 219.6億ドル ・米地区連銀報告発表される	・北朝鮮「日本が追加政策措置実行すれば強い対抗措置をとる」 ・日銀総裁「成長を点検しながらあくまで慎重にゆっくり進めたい」 ・米著名情報社が「ECBが12月利上げを見送る」とのレポート送信の噂	119.74 119.74 119.25 119.37	149.94 150.13 149.64 149.87	寄付 安値 高値 終値
06/10/13 (金)	東京は前日の流れを継ぎ円買いでスタート。さらに福井発言が伝えられ円は一段高となった。欧米は一転ドル買い優勢に。とくに対ユーロでドル買い強し、ユーロ/ドルは一時1.24ドル台も。	・9月の国内企業物価指数0.3% ・9月の小売売上高 0.4%、8月企業在庫0.6%、10月ミシガン大消費者信頼感指数92.3	・日銀総裁「年内利上げの可能性否定出来ない」 ・シカゴECB理事「アジアの大幅な通貨柔軟性が必要」 ・露外相「北朝鮮は朝鮮半島の非核化について前向き」	119.32 119.88 119.08 119.65	149.83 150.20 149.63 149.71	寄付 安値 高値 終値

\* ご質問などはEメールにてお願い致します。アドレス info@fx-newsletter.com まで